



志木二小だより

<http://www.shiki2syo.ed.jp/> 志木二小

令和7年度12月1日号
志木市立志木第二小学校
志木市館1丁目2番1号
TEL 472-0540

学校教育目標 **進んで学ぶ子 心の豊かな子 体をきたえる子**

児童数 1学年 2学年 3学年 4学年 5学年 6学年 たんぽぽ 12/1現在
77 70 81 84 81 84 9 486

「志木二小だより」の上段には、その月の「全校集会」で子供たちに伝えた内容を中心に掲載してまいります。よろしければ、ご家庭でも話題にいただけますと幸いです。

まわりの人も自分のことも大切にするためには？

～12月10日は世界人権 day～

校長 佐々木 幸

12月を迎え、いよいよ2学期最後の月となりました。埼玉県でも昨年度よりも1か月程早く、インフルエンザが流行しています。お子様の体調の管理と共に、地域・保護者の皆様も健康にご留意してお過ごしください。

さて、12月10日は「世界人権 day」、12月4日から10日は「人権週間」となっています。そこで、今日の全校集会では、「まわりの人も 自分のことも大切にするためには」について子供たちと考えてみました。きっと「まわりの人も 自分のことも大切にするため」の方法はたくさんあると思いますが、今回は、次の二つのことについて伝えました。

①「会話はトラップしてから」

言葉には言霊があると言われたり、もう一人の自分であると言われたりすることもあります。相手に誤解なく、自分の思いを伝えるというということは、大人でもなかなか難しいことです。そこで、子供たちには、サッカーのトラップのように、言葉を発する前に、一度「この伝え方をしたら、相手はどう思うかな。」と考えてから伝えることが大切だと伝えました。

②「相手の良いところを見つけよう」

相手の良いところを見つけようとしている時、何だか温かい気持ちになるでしょうか。その見つけてもらった良いところを教えてもらった時も、温かい気持ちになります。そこで、先日見つけた6年生の良いところ（6年生に助けてもらって感謝したこと）を紹介しました。11月19日の給食の時、2階や3階に給食を運ぶためのエレベーターがうまく作動しませんでした。その時に6年生が力を貸してくれ、熱くて危険のある食缶以外のものを手分けをして各教室へと届けてくれました。手際よく、そしてとても協力的に。その姿から最高学年としてのたくましさを感じ、とてもうれしく、そして、ありがたく思いました。

二小っ子には、まわりの人も、自分のことも同じように大切にできる温かい人になってほしいと思います。

＜志木二中学区で育てる力～社会で胸を張って自己実現できる子を育てるために～①＞

11月14日に志木二中学区の3校で、東京都八王子市の「いずみの森義務教育学校」に視察に行きました。授業の様子を参観させていただいたり、「いずみの森義務教育学校」の先生方から、ご説明をしていただいたりしました。視察の後半には、「いずみの森義務教育学校」の先生方と小グループになり、たくさんのことを教えていただき、新しい気づきもあり、大変充実した時間となりました。



＜志木二中学区で育てる力～社会で胸を張って自己実現できる子を育てるために～②＞



11月19日に二小と四小で初めてとなる合同音楽会を実施しました。それぞれの学校の5・6年生が四小の体育館に集まりました。5年生は、それぞれの学校の5年生児童全員で「夢の世界を」を合唱し、その後クラス毎の合唱をしました。6年生は、二小は学年で「ふるさと」の合唱を、その後、クラスごとに合唱を行い、四小は鼓笛隊による合奏を行ってくれました。それぞれの良さを知ることができた素敵な音楽会となりました。

